



平成26年度

YURIKAGO 通信

《春休み号》

H27.3.16

東京ゆりかご幼稚園



園庭にまで響きわたる年長の歌声
「♪さよならぼくたちのようちえん」

★1年間の終わりに...

お別れ会、、、縦割りで昼食をとった後、先生がその後の活動について説明をし「わかりましたか？」と問いかけると、年中さんが「はーい」と子どもらしい元気なお返事をしました。しかし、これを見ていた数名の年長さんが苦笑いをしながら、「フフ、これじゃあ年長さんにはなれないなあ、、、年長さんは『ハイッ』って返事するんだよ。」と誇らしげにアドバイスをしていました。思い出せば1年前、私共もこの年長さんに同じ事を伝えていました。おそらく後輩の姿に1年前の自分を重ねたことでしょう。そして自らの成長を感じたのではないのでしょうか。

幼児期の1年間の成長は本当に大きいものです。6歳にして最高学年としての風格が宿ります。そしてこうして得た自信が、小学校で新たな学びを得ていく礎となります。何も心配すること無く、真っ直ぐに伸びてほしいと思います。

また、年少・年中さんはお兄さんお姉さんに憧れ、背伸びをするかのようにぐんぐん成長していきます。仲良しのお友達と離れ寂しい気持ちになることもあります。一方で新しいお友達を作っていく力も十分に備わっています。その力をのばし、関係を増やしていくことが大切です。また、友達同士の関係が深まりを見せる反面、これまではみられなかつた喧嘩やトラブルが起こることもあるでしょう。しかし、これも成長過程の一つとして温かな眼で見守って頂ければ幸いです。

そして一番大切なのは新しい担任と保護者の方との信頼関係です。細かな点で旧担任との違いを感じられたり、新しくクラスをまとめていく過程でご心配な点もでてくるかもしれませんが、どうぞ担任を信頼し新たな関係を築いていって頂きますようお願い申し上げます。

本日の終業式をもって26年度が終了となりました。広い園地で大きな夢や希望を持って歩んだ1年。子ども達と、そして保護者の皆様と記念すべき一歩が踏み出すことができました。

平成26年度終了に際し、ご父母の皆様の温かい励ましとご協力に、また園を支えて下さった後援会役員の皆様に心から厚く御礼申し上げます。

教職員一同、27年度も気持ち新たに子ども達の成長のために頑張ってお参ります。どうぞ来年度もよろしくお願ひ致します。

ひな祭り会

ひなあられをいただき、ホールでひな祭り会。ひな祭りにまつわるお話を聞いたり、スクリーンでの読み聞かせをしました。時間の関係で年長さんのみですが、ひな壇飾りを囲んでクラス集合写真を撮りました。



沢庵

幼稚園で子ども達が収穫し、干して、漬けた大根をいただきました。初めての試みにしては美味しい沢庵ができあがりしました。好みがありますので、おかわりをする子、全く食べられない子と様々ですが、幼稚園の思い出の中に、沢庵の味も加わりましたね！また、ご家庭で作ることも少なくなり、スーパーでしか目にしない沢庵が、自分たちが育て収穫した大根からできることを知りました。ある年長さんは職員室まで来て「先生、作り方を教えてください。お家でも作ってもらうんだ！」と言って漬け樽の中を興味深く見ていました。来年は子ども達に作ってもらいましょうか...
(材料：干し大根、天日塩、ザラメ、昆布、米糠、ミカンの皮を干した物)



「どうぶつさんありがとう」慰霊碑完成

「どうぶつさんありがとう」と彫られた石の周りには、年長さんが動物やお花を描いた川石。バスの山本先生がモルタルで仕上げました。早速子ども達が集まり、手を合わせる等の光景が見られます。天国の動物達も喜んでいただいていることでしょう。



お別れ会

年長さんと楽しく過ごした日々を振り返りながらのお別れの会。ホールでは、年少・中さんが作った、大きなお別れ壁面を披露。小川の横にはたんぼぼ、ゆり、つくし、れんげが描かれ、ヤギのメイとミルク、ウサギのラブとピョンコ、畑の大根や人参など、幼稚園の特徴的な風景が描かれました。年少・中による感謝の言葉や年長による歌の披露、またこれまで年長が行ってきた様々な役割を後輩に伝達する場面など、多くの感動的な光景が見られました。心に残る素敵なお別れ会となりました。



年長さんに別れの言葉を贈る年少・中さん。お返しに歌を披露する年長さん。



年長から年少・中への役割等の申し送り。ビュッフェスタイルで縦割り給食!



最後にまた仲よくなったね!



園庭で全園児で記念撮影。

年長さんの部屋までできました。大きな拍手を受け年長さんが少し照れた表情で通っていきました。

年少 ひよこ組とお店屋さんごっこ

ひよこ組さんを招いてお店屋さんごっこ。手作りの品物を並べ、ひよこ組さんにやさしく声をかけて売ることが出来ました!



年中 クッキング (ほうれん草のピザ)

生地から作って材料を切ってトッピング。旧園地から移設したピザ釜で焼き上げました! ピザ釜を囲んだ“青空レストラン”、、、美味しく頂きました!



年長 クッキング (春の三色蒸しパン)

年長さんはひな祭りに因んで三色の蒸しパンを作りました。生地をつくりカップに三色を重ねていく難しい作業を経て、釜戸のせいろで蒸してふっくら完成!



年少 春探しと林道のおそうじ

春を探しに園外の林道を歩きました。しばらく歩くと広場のような場所があります。ここは最近まで篠竹に覆われていましたが、今後子ども達が休憩をするのによい場所なので、園で草刈りをしました。ここで落ち葉の下の生き物を探したり休憩をしました。今後も子ども達が歩きやすいように道を整備していきます。



年中 森を抜け、乗馬クラブへ

隣接の森を抜けて乗馬クラブまで約25分。暖かい春の訪れを感じながら歩くとポニーや馬が見えてきました。エサをあげたり、なでたりすることもでき、とても仲よくなりました。帰りには馬糞の堆肥をいただき、持ち帰って畑にまきました。かつて当たり前だった資源利用や循環について、そして人や地域・文化とのつながりについて、こうして身近に楽しみながら体験的に学ぶ機会は貴重です。こうした活動は、E S D (Education for Sustainable Development) = 「持続可能な開発の為の教育」と呼ばれる教育プログラムの一環でもあります。



年少・年中お散歩



年少さん、年中さんで一緒にお散歩をしました。道路を歩き、横断歩道を渡り森に入り散策しました。年少さんの手を優しく引いたり、木の根っこでつまづかないよう注意する等、年中さんの優しさ、頼もしさも感じられました。年少さんも安心して歩けたことでしょう。

厨房、、、試運転開始！

来年度の本格始動を前に、厨房を使った自園式給食が3回行われました。最初はカレー、次はお弁当箱形式、3回目はビュッフェスタイルと、それぞれ違った形で行いました。子ども達もぴかぴかの食器とこれまでと少し違う献立に満足なようでした。大きな違いを感じたのは、これまでの配達形式では、おかずが冷めてしまっていたのが、自園式ではおかずも含めて暖かいものが食べられる・・・ということです。今後は麺類や丼物など、自園式ならではの献立も加わっていく予定です。調理員さん、よろしくお願い致します！



年長 お別れ遠足「相模川ふれあい科学園」

リニューアルされた水族館。淡水魚が主なので、幼稚園で出会った魚や生き物についてじっくり見たり調べたり、飼育員さんに難しい質問をするなど、興味を持って見学し、関わっていました。広場でお弁当を食べ、思い思いのあそびをしました。卒園前に、また一つ素敵な思い出ができました！



年長アトリエから、、、「ススキでほうきづくり」

ススキ広場でとってきたススキを使ってほうきを作りました。延べ1000本以上のススキを使い56人分のほうきができました！早速、床を掃いて出来ばえを確認していました。お家に飾るもよし、実用されるもよしです！ススキ広場はこれからも様々な場面で利用していきたいと思えます！



年中 ジャガイモの植ええ

男爵いもを半分に切って植えました。広くなった畑に、先日、年中さんが乗馬クラブで頂いた馬糞や、磯沼牧場で頂いた牛糞をすき込み、畑担当の新野先生に教えて頂ながら丁寧に植えました。6月の収穫が楽しみです！



年長 アルプスにおでかけ クッキング材料・ひなあられ・桃の花の購入 & ヤギのキャベツをいただきに・・・

年長さんになるとグループ毎に様々なお買い物ができるようになります。自分たちで商品を探し、またはサービスカウンターでたずね、行事の材料などを買ってきました。帰りは公園で遊び、森を通過して帰ってきました！



その他



メタセコイアの皮はぎ。思い出の木を使って何が出来るでしょうか？

年中アトリエから・・・モビール製作



年長さん飼育の様子、色々な生き物がいます！自分たちで水替え、環境作り。



ヤギも元気に育っています！



オタマジャクシ、ゲンゴロウ、ヤゴ、、、動きだしました！